

第367回三木市議会臨時会 市長 閉会あいさつ

令和3年10月20日

閉会に当たりまして、ごあいさつを申し上げます。

議員の皆さまにおかれましては、公私何かとご多用の中、終始ご精励を賜り、ありがとうございました。

おかげをもちまして、このたびの市議会臨時会に提案いたしました議案につきまして、適切なるご決定を賜りましたことに、厚くお礼を申し上げます。

9月末まで続いた緊急事態宣言以降は、明日21日までを期限とした兵庫県独自の対処方針により、飲食店等の時短営業や公共施設等の開館時間並びに入場者数の制限等が継続されておりました。

昨日、県の対処方針が改定され、22日以降につきましては、飲食店への時短要請は全面解除、ただし、同一テーブル4人以内、2時間程度以内での飲食の条件は継続、イベント等の人数制限については、引き続き継続すること等が決定されました。

これらを受け、本市におきましても、本日午前8時45分から市の対策本部会議を開催し、これまで市内公共施設、社会教育施設等の利用時間を午後9時までとしておりましたものを全面的に解除し、本来の開館時間に戻すことを決定しましたので、ご報告をさせていただきます。

現在のところ、第5波による新型コロナウイルス感染症の流行は落ち着きを見せており、本市におきましても、10月6日以降、直近の約2週間は新規陽性患者の発生はありません。

コロナワクチン接種が順調に進んでおり、10月末には、希望される全市民の皆さまの2回目のワクチン接種が概ね完了する見込みです。

12歳以上のワクチン接種ができる7万257人の市民のうち85%、6万人を超える市民の皆さまのワクチン接種の完了をめざし、1人でも多くの方に接種していただけるよう勧奨等の取組を進めてまいります。

また、年末から年明けの時期には、医療従事者や施設入所の高齢者を対象とした3回目のワクチン接種が開始される予定となっております。

65歳以上の高齢者をはじめとした一般の市民の皆さまの3

回目接種につきましては、2回目の接種から8か月後、年明け2月頃からの開始に向け、接種券の発送方法の検討や、旧志染中学校を引き続き集団接種会場として活用することなど、現在準備を進めているところです。

市民の皆さまにおかれましては、2回のワクチン接種完了をもって決して気を緩められることなく、コロナ禍であることを改めて意識していただくとともに、本格的な冬の到来とともに訪れるであろう第6波への備えとして、引き続き基本的な感染対策の徹底に努めていただきますようお願いいたします。

市では、今年11月に令和4年度の当初予算編成方針を発表しました。

将来に渡って安定的な財政基盤を確立できるよう、今後5年間の取組で財政健全化を図ってまいりたい方針としておりますが、時代にそぐわなくなった市単独の事業を中心として既存事業の見直しを積極的に進めることに主眼を置きつつも、ウィズコロナ、アフターコロナ禍での社会情勢を見極めながら、20年、30年先の三木市の明るい将来を見据え、「選択と集中」により、まずは取り組むべき将来への先行投資についても、しっかりと盛り込んだ予算編成を進めてまいりたい所存です。

また、国においては任期満了に伴う衆議院が解散し、総選挙に向け各党から次々と大型の経済対策に係る選挙公約が打ち出されているところであり、選挙後の国会により、その全容が明らかになってくることが予測されます。

それら国の大型補正予算の動向に注視しつつ、国庫補助等を最大限に活用し、本年度の補正予算として対応するものと、来年度の新規事業として政策的に実施すべきものを見極め、棲み分けを行いながら、充実した予算を編成してまいりたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。

衆議院議員選挙は10月31日の日曜日が投票日となります。

国の将来を決める重要な選挙です。

18歳以上の有権者の皆さまは、ぜひとも投票所に足を運んでいただきますよう、お願いいたします。

なお、市では、本日20日から市役所本庁舎及び吉川支所に期日前投票所を開設しております。

選挙当日に投票に行くことができない人も、期日前投票により投票を済ませていただきますよう、よろしく願いいたします。

朝夕はめっきり涼しくなり、昼夜の寒暖差が大きい季節とな

ってまいりました。

議員の皆さまにおかれましては、くれぐれも健康にご留意をいただき、引き続き、市政の発展のためにご活躍くださいますようお願いを申し上げ、閉会のあいさつといたします。

ありがとうございました。